

## 三菱自動車、2024 年度のフィリピン販売台数が 2 年連続過去最高を更新 ベトナムの販売台数は 2022 年度以来の過去最高を記録

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、フィリピン共和国の 2024 年度の小売販売台数が前年度に比べ 12%増の 91,639 台<sup>\*1</sup> となり、2 年連続で過去最高台数を更新したことを発表しました。また、ベトナム社会主義共和国における販売台数も前年度に比べ 44%増の 43,065 台<sup>\*1</sup> と、2022 年度以来、2 年ぶりに過去最高台数を記録しました。



『エクスパンダー』



『エクスフォース』

フィリピンでは、新モデルであるコンパクト SUV 『エクスフォース』の投入効果に加え、7 人乗りクロスオーバーMPV 『エクスパンダー』が好調に推移、そして息の長い人気を誇るコンパクトセダン 『ミラージュ G4』及び小型トラック 『L300』が販売台数を押し上げました。また、自動車市場全体が拡大する中、当社の市場シェアは 19.5%<sup>\*2</sup>と、前年度比 1.0 ポイント増となりました。

ベトナムでは、『エクスパンダー』がベトナム国内における車種別販売台数で 2024 年度 1 位を獲得したほか、2024 年 3 月に販売を開始した 『エクスフォース』が 2024 年 7 月から 2 カ月連続で月間 1 位を獲得するなど、好調な販売を継続しています。堅調に推移するベトナム自動車市場において、当社の市場シェアは 13.3%<sup>\*2</sup>と、前年度比 2.8 ポイント増となりました。

当社代表執行役副社長（営業担当）の中村達夫は、「当社はフィリピンで 60 年以上、ベトナムでは 30 年以上、両国の自動車産業と経済の発展に貢献すると共に、アセアン戦略車の投入と、ブランドロイヤリティの高い販売ディーラー網の構築を通じて、お客様からも強い信頼を得ております。今年度は、昨年フィリピンで世界初披露した『MITSUBISHI DST CONCEPT』の市販車を投入することで、アセアン市場でのプレゼンスを高めるとともに、最重要市場であるフィリピン、ベトナムで更なる販売拡大を目指して参ります」と述べました。

\*1：速報値

\*2：当社調べ

以 上